みいけ主婦会

※原稿送り先＝大牟田市不知火町2丁目
三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき＝市内3033・7140　炭鉱　474・528
※責任者＝文教部長　下川　寿子

交流座談会始まる

みんなが意見を出し合おう

主婦会では三月三日からいつせいに分会情宣をはじめました。まず社宅関係を十日まで、ひきつづいて十三日から外来関係を二、三日間にわたつておこなうことをきめ、現在この情宣がすすめられています。

私たちはいま差別と減収によつてひどい攻撃をかけられています。情宣では現在の情勢をはじめ、こんどのたたかいへの構え方、またみんなで生活設計、組織を守るためにはどうすればよいかを語りあい、めいめいが抱いている悩みをさらけ出して話し合いをつづけ、団結をつよめるために努力したいと思います。

全分会で実施

主婦会ではさる二十二日の中央評議員会で、今年度の活動計画をきめましたが、とくにこの三月には交流座談会を三月三日からまず緑ガ丘のかつら、ひのき、かえで、若葉、すみれ、敷島、山吹、ひまわり、うぐいす、こばとを午前中に実施し、以後連日終日にわたつて十日まで社宅を中心にすすめられています。

各分会に本部、支部の役員が手分けして出席し座談会をつづけています。

社宅関係の終了が十日、二日おいて十三日から三川支部の三小地域分会を皮切りに十四、五日にかけて全分会を終了する予定です。

いうまでもなく、私たちはいま会社の厳しい差別攻撃や減収によつて苦しい生活を強いられています。何とかして三池労組の切り崩しをやろうと、ありとあらゆる手段をとつて会社は攻撃をかけているのです。

この攻撃に対決して、これをはねかえすのは団結いがいにありません。そして、団結をみんながさらにつよくするためには、一人ひとりが現状をよく見きわめ、こんどのたたかいにしつかりした構えをもつことが必要です。

私たちはいま大幅な減収で生活がおびやかされており、それに差別の間題もふくめて、みんながそれなりにいろいろな悩みをもつています。一人だけで悩んでいてもいつまでたつても解決しません。それにはなるだけ話し合いの回数を多くして、みんなの知恵を出し合い助け合つて行くことが一番大切なことであり、それがますます団結をつよめて行くことにもなります。

交流座談会はまだはじめてから二三日しかなりませんが、各会場では積極的に盛重な意見がつぎつぎと出されています。

いま総評では春闘に突入して、本格的なたたかいに入りました。春闘とともに炭労の政策変更のたたかい、そしてそれらのなかで三池のたたかいもいよいよつよいたたかいに移つています。

私たちの団結がいま一番大切なときです。みんなが胸にしまつていることを残らず出し合い、この交流座談会に出席して、成果を大きなものとしましよう。

青年部でカンパ

尼崎の三池を守る会

皆さま方には日夜はげしい差別排除の闘いにご健闘の由ご苦労さまです。

先日は早速に機関紙、資料などお送りいただきましてありがとうございます。おかげさまにて三池のその後の実情がよくわかり、〝三池を守る会〟活動に大きな力を得まして助かつています。

それから、当尼崎に「失業と貧乏をなくす国民大行進」が十五日に到着しました。団長の労組四山支部中央委員の山崎さんにご苦労ねがいまして夕六時より、山崎さんを囲んでの三池を守る会懇談会を開きました。会員約四十七、八名参加しまして三池のその後の実情を詳しく説明していただきました。

はげしい差別待遇や、露骨な切り崩し攻撃に、大きな怒りをおぼえるとともに、第一組合員の誇りに敢然とこれら苦しい闘いにがんばつておられる皆さま方に心より敬意を表するとともに、最後までしつかりと闘つて下さいと激励の言葉を送るものです。山崎さんの話しに、胸がジーンとうたれ、三池の闘いに新しい認識をいたしました。八時すぎまで懇談会をしまして、感動の中で散会しました。

三月決戦に断固闘う強い決意と春闘をともに闘つてもらいたい。もう一度三池に来てもらいたい要請がありました。

早速各職場で、この懇談会の報告と、三池の現状についての報告を〝三池を守る会〟会長の芝さんがいたしまして青年部とともに第三次団結袋、カンパ協力要請をしました。二十二日早朝より青年部がカンパに立ちカンパが集まりました。早速お送りするか、あるいはオルグを派遣したいと思つています。

山崎さんも大変よろこんでいただき、中央に「前進」と書かれた赤旗の寄せ書と、主婦の会のハチマキに寄せ書きされたもの、くろがねのこぶしと書いたこけし人形三池労組の手帳をいただきました組合に記念としていつまでも残しておくつもりです。

いまのところこんな活動状況です。また、機関紙などを通じて交流したいと思いますのでよろしくお願いします。

できますれば当分会〝三池を守る会〟宛機関紙などこんどお送り下されば幸いです。

ではご健闘を祈ります。

民族対立の悲劇

「あれが港の灯だ」

〝李ライン〟をめぐる日本漁船だ捕事件のひんぱつは、漁夫とその家族を不安のどん底へおとし込み国民の関心を大いに集めたが、映画はそこから広がつてゆく民族間の問題をとりあげ、政治の介入が異民族間に対立と悲劇をつくりだす現実を描きだしている。

だ捕は〝李ライン〟周辺で漁をするしかない漁夫たちであるだけに悲劇はいつそう大きい。漁は底曳きであるから、船は主船と従船の二隻が必要なのだ。その従船をだ捕された日野漁業は新造のための一億円の資金調達ができず、主船を同業者に売つて解散した。さいわい船主の理解から主船日乃丸の曳船員はそのまま雇われることになり、木村（江原真二郎）も半月後の出漁にそなえることになつた。そこえ彼が実は朝鮮人であるのを知つている漁夫が現われ、恐れと悩みのあげく木村は漁夫をやめようと思うが、漁労長（山村聰）の忠言で翻意し出漁する。だが他の漁夫には朝鮮人であることがはつきりした木村は目の仇。両者の対立は警備艦に襲撃されたとききわだつてしまう。つまらぬ感情と誤解からだつた。

日乃丸はだ捕され全員海へとびこんで逃げるが逃げおくれた木村は警備艦に捕われたあげく、同国人に銃殺されてしまう。警備官と木村と漁夫と各人が憎しみあつているが、憎しみあわねばならぬ理由は少しもない。映画はその点をじつによく描きだしており、とくに在日朝鮮人問題ともからめ考えねばならぬ問題を大胆に提出している。

脚本水木洋子、監督今井正。白黒ワイド。

三池闘争の正しさいま一度

宇部の大会スケッチ

宇部、厚南では無期限ストに突入して団結を強化したたかいをすすめているが、主婦会からも地域分会で話し合いをもつて激励にかけつけている。二十六日には本所支部七夕分会が宇部に、三月五日員島に三川支部新港分会がバスでそれぞれ激励におもむいた。宇部では二十六日決起大会をやつて団結を固めた。

つぎの記事は組合発行の「教宣ニュース」が伝える大会スケッチ。

「のら三池みたいじゃの……」と一組合員がいつていた。たしかである。

機動隊を先頭に黄色いヤツケ姿の青年部員や指導者たちが三池スタイルをおもわせる。動員も以前と違つて、なかなか型にはまつて、闘いのムードになれてきた。

三池みたいだ・・

宇部の大会スケッチ

配転の友

四山　蓮尾　四郎

妻子らを鉱山に残して配転の友は去りたり職を求めて
「炭ほる仲間」の唄うたいつつ夜の駅にわれら見送る配転の友
増産を急ぐあまりの手ぬかりか昨日きょうと怪我人つづく
落盤に埋まりし友を掘り進むまだ生きている声のきこゆる
機械化となりても鉱山は生きがたし身にしみて思う労働強化
離職者の見らるまじりて夕ゴあぐる炭住街の風はつめたし
満身の力をこめて坑木をひきゆく友の背より汗垂る

先週のカンパ

全国の仲間の暖かい支援に感謝しいつそうの団結を誓おう

カンパ物資

▽二月二十六日
北敷組納内支部婦人部、全建設省労組近畿地方本部第二阪神国道支部、北敷組後志地区富茂別支部、都職労品川支部青年部、香川県総評青年婦人部、全農林山形県本部、全建設省労組愛知工事支部、山形県教組山屋小学校婦人部、茨城県労連江戸崎地協、山形県教組萩野中学校、全農林岡山県本部、北敷組美唄支部婦人部

▽二月二十八日
国鉄上越線小千谷駅発電区分会、国鉄青森支部青年部、国鉄東京市場駅分会、国鉄大阪地方姫路支部、栃木県教組栃木第一小学校婦人部、山形県教組本合海小学校婦人部、国鉄直江津支部青年部、馬取県教組米子市第一中学校婦人部、北敷組釧路地区協議会白糠支部婦人部

▽三月一日
栃木県安蘇地区労組協議会、全国税労組館林分会婦人部、全電通三条分会青婦部、栃木県教組足尾支部、栃木県教組足尾中学校生徒会、北敷組余市町立東中学校、神奈バス労組青婦部、山形県教組堀内小学校婦人部、東京工業大学職員組合

カンパ金

▽二月二十四日
岐阜県教組婦人部

▽二月二十六日
全電通村山分会、共同通信労組九州支部

▽二月二十七日
国鉄和歌山地区協議会青年部、新潟県教組長岡支部青年部、全国金属労組愛知地方本部

▽三月一日
全逓岐阜県中央支部、全電通大阪市外電話支部、昭和石油労組

▽三月二日
安蘇地区労組協議会、大川市古賀